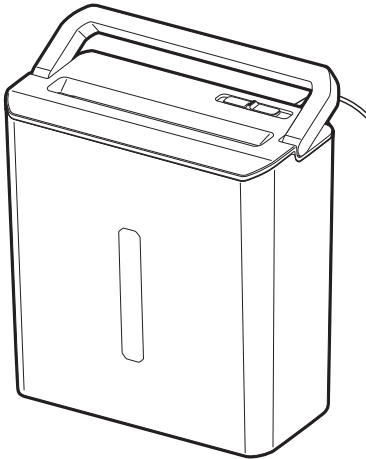


クロスカット シュレッダー

SHR-X521H

取扱説明書

保証書付



このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(2~4ページ)を必ずお読みください。
- 取扱説明書をお読みになったあとは、必要な時に取り出せるように、保証書と一緒に大切に保管してください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ずお確かめください。

商品特長

- ◎片手ではずせて、ごみ捨てが簡単なハンドル付き
- ◎A4コピー用紙(64g/m²)を最大6枚まで細断可能
- ◎4×23mmのクロスカット細断
- ◎定格時間 3分
- ◎モーターを過熱から守るオーバーヒート自動停止機能
- ◎オートスタートスイッチ付き
- ◎ダストボックス容量 10ℓ
- ◎作動音 約60dB
※空転時、本体正面から1mの距離で測定

目次

仕様	1
安全上のご注意	2~4
各部の名称と働き	5~6
使用方法	
■ご使用前に	7
■紙を細断する	7
■細断くずを捨てる	8
■紙詰まりの処理	8
■オーバーヒート	8
■お手入れ方法	9
故障かな?と思ったら	10
保証書	裏表紙

仕様

型番 / 品番	SHR-X521H / 00-7029
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	100W
定格電流	1.2A
投入口幅	220mm
細断サイズ	クロスカット 4×23mm
最大細断枚数*1	A4コピー用紙(64g/m ²) 6枚
定格細断枚数*2	A4コピー用紙(64g/m ²) 5枚
細断速度	約2.0m/分
定格時間	3分 / 休止時間 40分
外形寸法	(約)幅315×高さ332×奥行165mm
質量	約3.8kg
ダストボックス容量	約10ℓ
コードの長さ	約1.2m
材質	本体:ABS、ダストボックス:PP

*1:一度に細断できる枚数 *2:連続して細断できる枚数

※測定条件:室温 20~25℃、相対湿度 45~55%、A4コピー用紙(64g/m²)使用

※仕様及び外観は改良のため、予告なく変更する場合があります。

梱包内容	シュレッダー本体(ダストボックス含む)、 保証書付取扱説明書
------	-----------------------------------

安全上のご注意

必ずお守りください

■表示について：表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は「損害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し、説明しています。
(下記は図記号の一例です。)



禁止

この図記号は、してはいけない「禁止」内容です。



指示

この図記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。


警告

 取扱説明書 参照	<ul style="list-style-type: none">●ご使用になる前に必ず本書をお読みいただき、安全にお取り扱いください。
 子供使用禁止	<ul style="list-style-type: none">●乳幼児やお子様、ペットを近づけたり、近くで使用しない。●お子様に触れさせたり、使用させない。 思わぬ事故や、感電、けがのおそれがあります。
 手を入れるな	<ul style="list-style-type: none">●投入口や排出口に手や指を入れない。●細断中は紙から手を離し、指で紙を押し込んだり、紙をつかんだりしない。●カッター部には触れないでください。 けがのおそれがあります。
 衣類の 巻き込み注意	<ul style="list-style-type: none">●ネクタイ、スカーフ、服の袖や裾などを投入口やその付近に近づけない。 投入口に引き込まれ、けがのおそれがあります。
 髪の毛の 巻き込み注意	<ul style="list-style-type: none">●髪の毛を投入口に近づけない。 投入口に引き込まれ、けがのおそれがあります。
 社員証など 巻き込み注意	<ul style="list-style-type: none">●社員証やカードホルダーなどを投入口に近づけない。 投入口に引き込まれ、けがのおそれがあります。

⚠ 警告

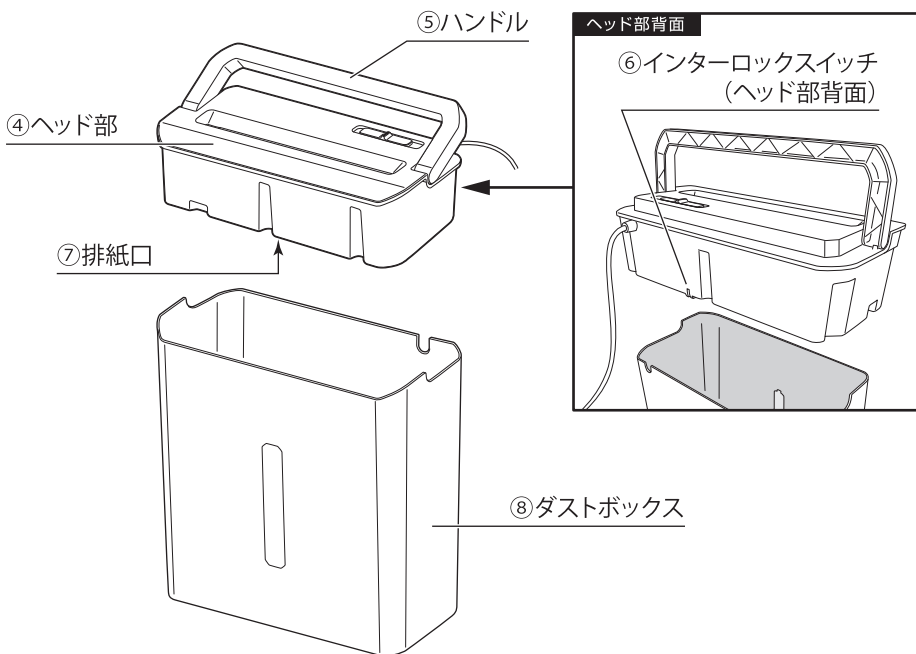
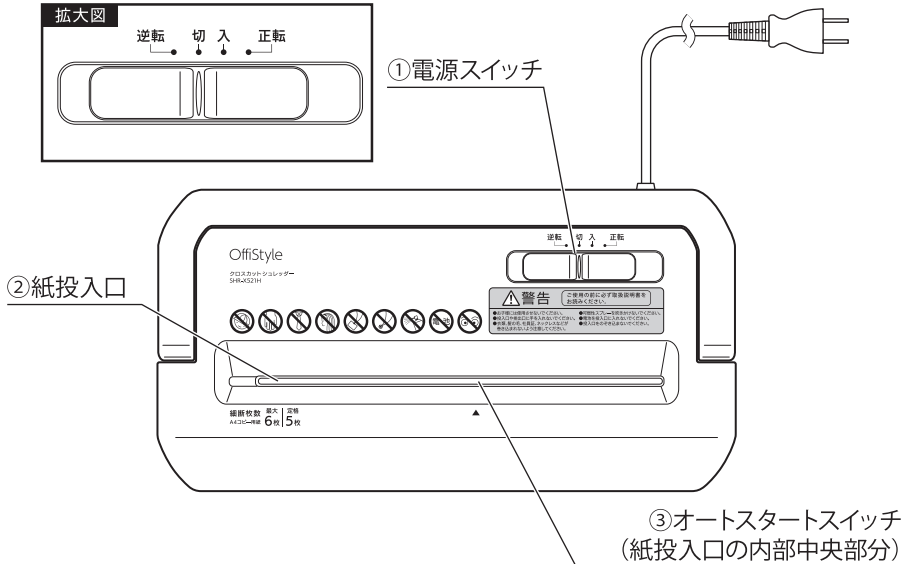
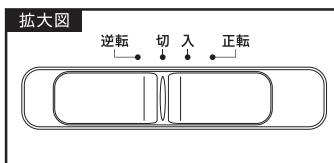
 <p>ネックレスなど 巻き込み注意</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●ネックレス、腕時計のベルト、チェーン、ブレスレットなどを投入口に近づけない。 投入口に引き込まれ、けがのおそれがあります。
 <p>可燃性 スプレー厳禁</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●可燃性スプレー（潤滑剤、オイルスプレー、エアダスターなど）を吹きかけない。 可燃性ガスが本製品内部に残留し、引火や爆発のおそれがあります。 ●ヘアースプレーなどを本製品の近くで使用しない。 スプレーから噴射された可燃性ガスが本製品内部に残留し、引火や爆発のおそれがあります。
 <p>電池投入禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●電池を投入口に入れない。 シュレッダー細断の圧力や衝撃がかかることにより発火または爆発のおそれがあります。
 <p>のぞき込み 禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●投入口をのぞき込まない。 のぞき込んだり顔を近づけると思わぬ事故やけがのおそれがあります。
 <p>電源プラグを 抜く</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●使用しないときは、コンセントから電源プラグを抜く。 思わぬ事故やけがの原因となります。 ●発熱、発煙、異臭、異音、異物混入など異常があった場合はコンセントから電源プラグを抜く。 火災や感電のおそれがあります。使用を中止して販売店もしくは弊社修理ご相談センターに修理を依頼してください。
 <p>禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●電源は交流 100V 50/60Hz 以外では使用しない。 ●コンセントや配線器具の定格を超える使い方をしない。 ●電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したりしない。 ●電源コードに重い物を載せたり、無理に折り曲げたり、引っ張ったりしない。 火災や感電のおそれがあります。 ●故障や一部破損した状態で使用しない。 けがや感電のおそれがあります。
 <p>分解禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●お客様自身での分解、改造、修理はしない。 火災や感電、けがのおそれがあります。 販売店もしくは弊社修理ご相談センターに修理を依頼してください。 ご自身で分解、改造、修理を行った場合は補償の対象となりません。

⚠ 注意

 <p>禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 以下のものは投入しない。 粘着ラベル、宅配便の送り状、ラベル等のついた紙、湿った紙、和紙、カーボン紙、ティッシュペーパー、新聞紙、フィルムやOHPシート等のプラスチックシート類、各種フィルム、ビニール類、ひも類、布類 故障やけがの原因となります。 ● 最大細断枚数を超える細断物を投入しない。 ● ホチキスの針、クリップ、ピンは取り除いてから細断する。 故障やけがの原因となります。 ● 上に座ったり、乗ったり、物を載せたりしない。 故障やけがの原因となります。 ● 暖房器具や熱器具、火気のそばで使用しない。 本体が変形し、火災や感電、故障の原因となります。 ● 高温多湿の場所、ほこりの多い場所では使用しない。 ● 本製品に金属類を入れたり、油や水をかけない。 火災や感電、故障の原因となります。 ● 直射日光の当たる場所に設置しない。 誤作動や故障の原因となります。
 <p>注意</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 水平で安定した場所に設置する。 本体が倒れ、けがのおそれがあります。 ● 本体をコンセントの近く(コンセントの抜き差ししやすい場所)に設置する。 ● 電源コードは折ったり束ねたりせず、伸ばした状態で使用する。 ● 電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って引き抜く。 コード部分を持って引っ張らないでください。 火災や感電、故障のおそれがあります。
 <p>電源プラグを抜く</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 細断くずを捨てるときやお手入れをするとき、本製品を移動するとき、長時間使用しないときは、必ず電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。 火災や感電、けがのおそれがあります。

各部の名称と働き

■ 天面



各部の名称と働き

①電源スイッチ

使用するときは「入」の位置にしてください。

詰まった細断くずをダストボックスに排出する場合は「正転」の位置にしてください。

紙詰まりを取り除く場合は「逆転」の位置にしてください。

使用しないときは必ず「切」の位置にしてください。

※「逆転」する前に必ずダストボックス内の細断くずを捨ててください。

ダストボックス内の細断くずがカッターに巻き込まれ、故障のおそれがあります。

②紙投入口

細断する紙をここから投入します。

③オートスタートスイッチ（紙投入口の内部中央部分）

紙投入口の内部中央部分に検知スイッチがあります。

オートスタートスイッチを通過するように投入してください。

自動的に細断が始まります。

④ヘッド部

内側に細断用の刃があります。取り扱いには十分注意してください。

⑤ハンドル

ヘッド部を取りはずすためのハンドルです。

⑥インターロックスイッチ（ヘッド部背面）

ダストボックスにヘッド部が正しくセットされていないときに、電源を遮断する安全装置です。

⑦排紙口

細断くずが出てきます。

⑧ダストボックス

細断くずを収容します。

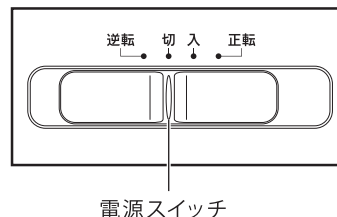
使用方法

■ 使用前に

- ご使用前に必ず水平で安定した場所に設置してください。
- ヘッド部はダストボックスにきちんとセットしてください。
※ヘッド部がきちんとセットされていないと、シュレッダーを動作させることができません。

■ 紙を細断する

- 1.電源スイッチが「切」の位置にあることを確認してから、電源プラグをコンセントに差し込んでください。
- 2.電源スイッチを「入」の位置にしてください。
- 3.細断する紙を紙投入口に投入してください。
オートスタートスイッチが検知し、自動的に細断が始まります。
- 4.細断終了後、自動的に細断が停止します。
- 5.細断ずが排紙口から落ちていかない場合は「正転」の位置にして取り除いてください。(逆転しないでください。)
- 6.細断が終了しましたら電源スイッチを「切」の位置にしてください。使用しないときは電源プラグをコンセントから抜いてください。



⚠ 注意

- 投入口をのぞき込んだり、顔を近づけないでください。けがのおそれがあります。
- 一度に細断できる紙はA4コピー用紙(64g/m²)で6枚までです。
- 最大細断枚数を超える枚数を投入しないでください。紙詰まりの原因となります。
- 細断動作中に追加で投入しないでください。紙詰まりの原因となります。
- 紙の細断状態は紙の質、湿気などにより変わりますので、ご了承ください。
- 以下のものは細断できません。投入しないでください。故障やけがの原因となります。
粘着ラベル、宅配便の送り状、ラベル等のついた紙、湿った紙、和紙、カーボン紙、ティッシュペーパー、新聞紙、フィルムやOHPシート等のプラスチックシート類、各種フィルム、ビニール類、ひも類、布類。

使用方法

■ 細断くずを捨てる

巻き込みなど故障の原因になりますので、細断した紙がダストボックスにいっぱいになる前に捨ててください。

1. 細断くずを捨てるときは必ず本製品の電源スイッチを「切」の状態にして、電源プラグをコンセントから抜いてください。
2. ハンドルを持ってヘッド部を垂直に持ち上げ、ダストボックス内の細断くずを捨ててください。
3. ヘッド部をダストボックスにセットしてください。正しくセットされていないと電源スイッチを「入」の位置にしても、細断できません。

注意

- ヘッド部を持ち上げる際は、ヘッド部が斜めにならないよう垂直に持ち上げてください。
- 細断くずは各自治体の定める規定に従って廃棄してください。
- 細断くずは満杯になる前に、こまめに捨ててください。細断くずがたまったまま使用を続けますと、細断くずがカッターに巻き込まれ、故障の原因となります。

■ 紙詰まりの処理

1. 上記の「細断くずを捨てる」の項目を参考に、ダストボックス内の細断くずを捨ててください。
2. 電源スイッチを「逆転」の位置にし、詰まった紙を取り除いてください。
3. 電源スイッチを「入」の位置にし、紙の量を減らして再投入してください。

■ オーバーヒート

3分以上連続で使用した場合や紙詰まりを何回も起こした場合などに、モーターの過熱による故障を防ぐため、細断が自動的に停止することがあります。停止した場合は以下の手順で操作してください。

1. 電源スイッチを「切」の位置にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。
2. 40分以上そのまま放置して、モーターを冷却してください。
3. 電源プラグをコンセントに差し込み、電源スイッチを「入」の位置にしてください。
4. 細断する紙を投入してください。

使用方法

■ お手入れ方法

お手入れは本体外部樹脂とダストボックスのみを行なってください。

- 1.電源スイッチを「切」の位置にして、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 2.柔らかい布で乾拭きしてください。汚れがひどい場合は中性洗剤を少量布につけて拭き取ってください。

警告

- 可燃性スプレー（潤滑剤、オイルスプレー、エアードスターなど）を吹きかけないでください。可燃性ガスが本製品内部に残留し、引火や爆発のおそれがあります。
- カッター部には触れないでください。けがのおそれがあります。

注意

- シンナーやベンジン等の有機溶剤は変色、変形、傷みの原因となりますので使用しないでください。

故障かな？と思ったら

■トラブルが発生した場合は以下のチェックを行ってください。

現象	確認内容	対処法
シュレッターが動かない	電源プラグは正しくコンセントに差し込まれていますか？	電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	電源スイッチが「入」になっていますか？	電源スイッチを「入」の位置にしてください。
	細断する紙が紙投入口のオートスタートスイッチの部分に入っていますか？	紙投入口中央部分にあるオートスタートスイッチを通過するように投入してください。▲が目安です。
細断中にとまった細断できない	細断する紙が紙投入口で詰まっていますか？	電源スイッチを「逆転」の位置に合わせて紙を取り除いてください。紙の量を減らして再投入してください。
	オーバーヒート自動停止機能が働いていませんか？	紙をかみ込んだ状態で運転を続けたり、通常使用で連続運転を長く続けたりしますと、モーター保護のために細断が自動的に停止します。このときは電源を切り、約40分間本製品を休ませる必要があります。
	紙を斜めに入れていませんか？	電源スイッチを「逆転」の位置に合わせて紙を取り除いてください。紙をまっすぐにして再投入してください。
細断されない	規定枚数以上投入していませんか？	一度に細断できる枚数はA4コピー用紙(64g/m ²)6枚までです。
電源スイッチを「逆転」の位置に合わせたとき細断くずが巻き込まれる	ダストボックスに細断くずが入っていませんか？	電源スイッチを「逆転」の位置に合わせて前にダストボックス内の細断くずを取り除いてください。

保証書

持込修理 無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合のみ無料修理いたします。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
 - (イ) 使用上の誤り、または、自己修理、分解、調整、改造などによる故障及び損傷
 - (ロ) お買い上げ後の輸送、移動、落下などによる故障及び損傷
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、水掛りなどによる故障及び損傷
 - (ニ) 消耗または摩耗した部品、付属品の交換
 - (ホ) 本書のご提示がない場合
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは文字を書きかえられた場合（但し、販売店シールや領収書でも未記入項目の代用となります）
 - (ト) 本品本来の用途以外に使用された場合の故障及び損傷
 - (チ) 一般家庭用以外（例：業務用、または業務用に準ずる使用方法）で使用された場合の故障及び損傷
- ご贈答、ご転居などで本保証書に記入のお買い上げ販売店に修理をご依頼になれない場合は、弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

商品名	クロスカットシュレッダー			★お買い上げ日：	年	月	日
型番	SHR-X521H	品番	00-7029	保証期間：本体1年間（お買い上げの日から）			
お客様	ふりがな ★お名前 様						
	★ご住所 〒 - 電話 ()						

修理メモ

販売店	★住所 店名 電話	印
-----	-----------	---

(注) ★印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

- ※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
- ※この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- ※保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
- ※お客様にご記入いただいた保証書の内容は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。

OHM 株式会社 オーム電機
〒342-8502 埼玉県吉川市旭3-8
<https://www.ohm-electric.co.jp>

製品に関するお問い合わせは お客様相談室 へ	
●通話料無料	●携帯・IP・公衆電話からは
0120-963-006 048-992-2735	
電話受付	平日 9:00~17:00 ※土曜・日曜・祝日及び年末年始は除きます

修理に関するご相談は 修理ご相談センター へ	
電話受付	048-992-3970 平日 9:00~17:00 ※土曜・日曜・祝日及び年末年始は除きます